

中学生（受験生）のみなさんへ

練習の見学、体験入部は、随時受けつけております！ 03-3811-0636(代)にご連絡ください。

見学・体験入部をご希望の方は「練習見学・体験入部送信書」をご利用ください。

生徒の声 ～平成27年度対象学校説明会スピーチより～

受験生、そして保護者のみなさま、こんにちは。
私は現在、2年生特進コースに在籍していますSです。
みなさまには少しお時間をいただき、私が昭和第一高等学校を受験した経緯と、現在の生活ぶりについてお話をさせていただきたいと思います。
私が初めて昭和第一高校を訪れたのは、中学3年の秋に行われた文化祭でした。
それまで「併願校はどこでもいい」と安易に考えていた私でしたが、昭和第一高校の先生方が生徒と一緒に楽しそうに活動している姿がとても印象的で、「私もこの学校で高校生活を送りたい」と思い、昭和第一高校への受験を決意しました。
実際、他のさまざまな高校の学校見学に多く参加しましたが、やはり昭和第一高校が一番魅力的で気づいてみると合計3回も学校説明会に参加していました。
そして何回も学校見学に参加するにつれて、先生方や在校生の親切な対応に良い印象を覚えていくようになりました。
受験を決めた私は、このあと行われる個別相談会にみなさんと同じように参加しました。
当初、私は特進コースを希望してはいませんでした。
それは「私の学力では特進コースの授業についていけない」と不安で、自信がなかったからです。
しかし、個別相談会の会場で担当の先生から特進コースを勧められ、とても不安ではありましたが、希望してみようと決意したのです。
特進コースでは、週6日の授業のうち2日間、7時間授業が行われます。
それは早稲田ゼミナールという予備校から派遣された講師の先生による特別英語演習などの授業があるためです。
この特別英語演習は私立難関大学受験に向けての入試対策として行われる授業で、講師の先生は私たち1人1人にとっても熱心に指導して下さいます。
また、河合塾や代々木ゼミナールなどの大手予備校の模試も積極的に受験する機会が設けられるなど、さまざまな取り組みが用意されています。
この特進コースは、3年間、原則的にクラス替えが行われません。
そのため、どの学校行事でも抜群の団結力を発揮します。
実際、体育大会や文化祭、クラス対抗学年スポーツ大会などにも積極的に取り組んでいます。
さて、私は現在、女子バレーボール部に所属しています。
バレーボール部は年間を通して約10回の大会に出場、約80日間どの練習試合、遠征試合があり、練習も多く、なかなか家庭学習の時間を作ることができません。
時には、大会とテスト期間が重なってしまうこともあります。
しかし、同じ特進コースに在籍し、またバレーボール部で活動しながら明治大学に進学を果たしたり、現在、スカイマークエアラインという航空会社でキャビンアテンダントとして活躍されている先輩などもいます。

—— 一番多忙な人間が、一番多くの時間を持つ。

これはスイスの心理学者アレクサンドル・ビネの言葉です。
時間は与えられるものではなく、自ら作り出すものに他なりません。
私たち女子バレーボール部は、文武両道を貫いた先輩方に続くために今では部員の90%以上がクラス5位以内の成績を修めています。
現在はクラス1位を出すことを合い言葉に考査試験に向けて頑張っています。
昭和第一高校は部活動が盛んです。
特進コースの生徒も多くの生徒が部活動に参加し、文武両道に取り組んでいます。
私は特進コースの生徒こそ、勉強だけでなく、文武両道に取り組むべきではないかと思っています。
受験生のみなさん。
もしよろしければ、私たち昭和第一高等学校の仲間とともに有意義な高校生活3年間を送ってみませんか？
そして私たちとともに未来に向かって心も体も成長させ、実社会で活躍できる有能な存在になりましょう。
この昭和第一高等学校には、みなさんの高校生活3年間を有意義なものとし、みなさんの未来を切り拓く素晴らしい先生方と先輩が待っています。
以上です。
ご静聴ありがとうございました。

生徒の声 ～平成30年度対象学校説明会スピーチより～

受験生、そして、保護者の皆様、こんにちは。
私は、現在、1年進学コースに在籍しているFです。
皆様には、少々、お時間を頂き、私が昭和第一高等学校を受験した経緯と、現在の学校生活についてお話しさせていただきます。
小学5年生からバレーボールを始めた私は、バレーボールの盛んな都立高校への進学を考えていました。
しかし、成績がなかなか伸びず、都立高校一本での受験に不安を感じ始めたのです。
このような不安を抱えているさ中に、部活動の先生や先輩方から薦められたのが昭和第一高校でした。
顧問の先生や先輩方からは、昭和第一高校について様々な話を伺いました。
しかし、私には昭和第一高校で3年間生活している自分を思い浮かべることができず、昭和第一高校の受験を考えることができませんでした。
この後ろ向きだった私の気持ちを大きく変えたのが、母と一緒に参加した学校説明会と部活動体験です。
学校説明会や部活動体験でお会いした先生方、在校生の先輩方が、明るく、親切で、とても印象が良かったのです。
特に印象に残っているのがバレーボールの部活動体験です。
私は顧問の先生に心動かされました。
1人1人を大切に、「情」を惜しまず、時に厳しく、愛情溢れる暖かい指導なさっている先生の姿を見て、「この昭和第一高校でバレーボールをしたい！」と、強く思うようになったのです。
昭和第一高校に進学した私は、バレーボール部に所属し、活動しています。
入学し、半年以上が経ちましたが、第一印象と変わることなく、顧問の先生は、熱心で、大真面目で、情熱的です。
バレーボール部は、2年連続で都大会出場。
現在は、東京ベスト32入りを目指して、毎日、練習しています。
遠征試合や合宿も多く、練習も厳しいため、毎日、ヘトヘトになりますが、一人一人が本校での文武両道の模範なるべく、練習以外にも早朝学習会を行い、勉学にも励んでいます。
校外での清掃活動も積極的に行っています。
全国IDバレーボール選手権大会の審判活動も任されています。
中学校時代にはない、貴重な経験を多く体験することができ、高校生活が本当に充実しています。
バレーボール部だけではなく、
昭和第一高校には多くの部活動があります。
硬式野球部、サッカー部、陸上部、男子バスケットボール部、いずれの部活動も、面倒見がよく、熱心で、情熱的な先生方ばかりです。
部活動に参加している多くの生徒が文武両道に励み、昭和第一高校での高校生活を充実させています。
体育大会や文化祭など、行事が充実しているのも本校の特色の一つですが、本校のモットー「明るく強く正しく」の精神は、文武両道に励む昭和第一高校の生徒の1日1日にあると私は思っています。
受験生のみなさんも、ぜひ部活動に参加し、文武両道に励んでください。
以上、簡単ではありますが、私の昭和第一高校での生活について紹介させていただきました。
受験生のみなさん。
もしよろしければ、私達、昭和第一高等学校の仲間とともに有意義な高校生活3年間を送ってみませんか？
昭和第一高等学校には、皆さんの高校生活3年間で有意義なものとし、みなさんの未来を切り拓くことを応援する素晴らしい先生方と先輩が待っています。
ぜひ期待して進学してください。
以上です。
ご清聴ありがとうございました。

【平成30年度入学対象 学校説明会スピーチより】

【リンク先】 茨城県立佐和高等学校女子バレーボール部

http://www.sawa-h.ibk.ed.jp/?page_id=168

【リンク先】 茨城県立那珂高等学校女子バレーボール部

http://www.naka-h.ibk.ed.jp/?page_id=146

【リンク先】 東京都高校体育連盟女子バレーボール専門部

<http://www.hstwjv.jp/>

中学生・受験生のみなさんへ

中学生、受験生のみなさん。こんにちは。
SDH昭和第一高等学校女子バレーボール部は、随時、部活動見学、体験入部を受けつけて
おります。
ご希望の場合は、03-3811-0636(昭和第一高校)女子バレーボール部顧問までご連絡
ください。
女子バレーボール部一同、心よりお待ちしております。

見学・体験入部をご希望の方は「練習見学・体験入部送信書」をご利用ください。